

# 特別支援学校における教育用動画ツールを活用した教育実践

教育用動画ツール「Flipgrid」を活用した学習活動の試み

○田上幸太

仲野みこ

佐藤知洋

（筑波大学附属大塚特別支援学校）

KEY WORDS: 知的障害特別支援学校 教育用動画ツール Flipgrid

## 目 的

Society 5.0 の到来などと言われる大きな社会変革期にある現在、障害のある幼児児童が将来の自立と社会参加に向けた学びの充実を図るためには、障害の状況や特性を踏まえた教材を効果的に活用し、適切な指導を行うことが必要であるとされ、ICT 環境を整え、これらを適切に活用した学習活動の充実に配慮することが求められている。

また、昨今の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の中で、Zoom や Teams に代表されるビデオ会議システムを活用したオンライン授業を実施する機会が一気に拡大した。オンライン授業は在宅時の学習を保障する方法として重要だが、知的障害特別支援学校の児童生徒の場合、機器の操作や学習のサポートなど保護者が担うことが多い上、共働き家庭などの家庭状況ではリアルタイムでオンライン授業に参加することが難しい実態があった。

本研究では、こうした状況下で、リアルタイムでなくても Web ツールと ICT 機器を活用したオンデマンド動画による学習活動の提供のため、教育用動画ツールアプリである「Flipgrid」を活用した教育実践に取り組み、どのような学習活動を提供できるか、またどのような課題があるかを検討することを目的とする。

## 方 法

### （1）対象とする学級と児童の実態

A 特別支援学校 3・4 年学級。3 年生 3 名、4 年生 4 名。障害の程度や発達段階は様々であり、個人差、個人内差が大きい。コミュニケーションの状況は平易な言葉で会話ができる児童から、声やサインで自分の要求を伝えている段階の児童もいる。全般的にタブレット PC への興味関心が高く、動画を見ることが好きな児童が多い。学習活動の実施期間は 2020 年 6 月 18 日～2021 年 3 月 18 日

### （2）学習に活用する Web サービスの選定

本実践報告ではオンタイムでなくてもできる学習用 Web サービスとして Microsoft 社が提供する教育用動画ツールである「Flipgrid」を選定した。選定の理由は、1) 無償で利用できること。2) 利用に際してセキュリティや個人情報保護の面で安全度の高いサービスであること。3) 一部の公立小学校などで本サービスを活用したオンライン授業、オンデマンド学習の実践例があったことである。

### （3）教育用動画ツールを活用した学習の方法

#### ① Flipgrid の動画を活用した授業

予め授業で行う活動の手本となる動画を撮影し、Flipgrid に保存する。その動画を児童が視聴し、学習に取り組む授業を行う。また、活動の様子を撮影して Flipgrid に投稿し、学校や自宅で動画を見て振り返りを行う。

#### ② Flipgrid を活用した家庭学習課題の提供

自宅で取り組むための手本動画を Flipgrid に保存し、児童が自宅での学習に取り組む。またその成果を保護者が動画で撮影し、Flipgrid に投稿することで、成果を報告する。

#### ③ Flipgrid の視聴による振り返りと保護者との共有

学習動画を Flipgrid に保存し、児童が保護者と共に視聴することで復習すると共に、保護者と学習成果を共有する。

## 結 果

### （1）Flipgrid の動画を活用した授業

教科「生活」と「図画工作」の授業でオンデマンド動画を活用した授業を行った。動画は主にタブレット PC である iPad を使用し、Flipgrid のアプリを使って撮影した。「生活」のある授業では、椅子の運び方の手本をあらかじめ撮影し、授業でその動画を視聴した後、児童が学習活動として椅子運びに取り組んだ。Flipgrid アプリを使って椅子運びの様子を撮影し、授業の中で視聴することで、椅子の持ち方や運び方を自己評価した。

### （2）Flipgrid を活用した家庭学習課題の提供

教科「生活」の家庭学習課題として、「自己紹介」や「ふきん絞り」、「新年のあいさつ」などの課題を提供した。Flipgrid アプリを使って、課題の取り組み方を動画で伝え、児童が課題に取り組んでいる様子を保護者が撮影し Flipgrid に保存した。撮影した動画は学級担任と学級の児童及びその保護者のみが閲覧でき、学級担任が動画でコメントを返すことでフィードバックした。

### （3）Flipgrid の視聴による振り返りと保護者との共有

主に Flipgrid の動画を活用した「生活」や「図画工作」以外の授業について、Flipgrid アプリを使用して、児童の学習支援に支障のない範囲で学習活動の様子を 1 分 30 秒ほど撮影し、保存した。保存した動画を授業の振り返りで視聴したり、児童が自宅で視聴したりすることで学習内容の復習に活用した。また、保護者が児童と自宅で動画を視聴することにより、学校での取り組みの一部を具体的に把握することができ、児童と話題を共有したり、児童のがんばりをほめたりすることができた。

## 考 察

本実践の学習活動の実施期間中、Flipgrid に計 452 本の動画を保存・共有し、児童、保護者、教員により合計 15,074 回視聴された。文字の挿入などの動画編集はできないが、短い動画の撮影と Web による共有が容易であった。Flipgrid を使い、学級の児童と保護者が繰り返し視聴することで学習の理解度を高めたり定着する効果が期待できた。

配慮すべき点としては、こうした教育用動画ツールの使用について年間指導計画に位置付け、校内での理解と許可を得ることである。また保護者に対してはツールの活用について説得的な説明と同意を得ることである。

## 附 記

本研究は、筑波大学附属大塚特別支援学校研究倫理委員会の審査を受け、保護者の同意の下に、年間指導計画に位置付けて取り組んだ教育実践の成果の一部である。

## 文 献

前多昌顕(2019-2020)日本で一番詳しい Flipgrid 入門 <https://miec.work/>

マイクロソフト教育センター(2020)【事例から学ぶ⑥】

(Flipgrid / Teams) リアルタイムでなくともオンライン授業は実践できる <https://education.microsoft.com/ja-jp/course/4b596bb5/overview>

(TAGMI Kota, NAKANO Miko, SATO Tomohiro)